

第 31 回スパズム・シンポジウム世話人会議事録

日 時：平成 27 年 3 月 26 日（木）7：00～

会 場：リーガロイヤルホテル広島 32F サファイアルーム

出席者：36 名

1. 第 31 回会長挨拶

鈴鹿回生病院 金丸 憲司 先生がご挨拶された。

2. 事務局報告（山口大学 米田 浩 先生）

会員状況報告・会計報告がなされ承認された。

新入会者数、会費納入率ともに増加している。

収入の部において、事務局移設や臨時世話人会開催のため、前年度繰越金が減少しているが、会費納入率アップのため全体収入は増加した。

支出の部において、機関誌製作会社・ロゴマークを変更し、専用封筒・便箋印刷費やデザイン費が発生したが、人件費・旅費交通費など大幅に支出削減できたため、支出合計は減少した。

引き続き世話人を通じて会員増加を図っていきたい意向を確認した。

3. 顧問退任

菊池 晴彦 先生(神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央病院 理事長)が退任された。

4. 世話人退任 — 新顧問への就任

以下 4 名の先生が新顧問として承認された。

- ・中込 忠好 先生（帝京大学）※平成 26 年度より
- ・山田 和雄 先生（名古屋市立大学）
- ・片山 容一 先生（日本大学）
- ・永田 泉 先生（小倉記念病院）

5. 次期会長挨拶

第 32 回会長 糟谷 英俊 先生（東京女子医科大学東医療センター）がご挨拶された。

6. 次々期会長挨拶

第 33 回会長 森 健太郎 先生（防衛医科大学校）がご挨拶された。

代表世話人 鈴木 倫保 先生より、Stroke に属する 3 学会の取り決めにより、Stroke 期間中に「次々々期会長選出」までが必要となった経緯の説明があり、今回の次々期会長 森先生については、将来構想委員会メンバーによる推薦→世話人 E-meeting による決定を行ったことを説明された。

7. 次々々期会長選考

第 34 回会長に、佐々木 達也 先生（青森県立中央病院）が推薦され、承認された。

佐々木 達也 先生がご挨拶された。

8. 新世話人選出

岩渕 聡 先生（東邦大学医療センター 大橋病院）が新世話人として推薦され、承認された。（略歴回覧）

9. 第30回開催報告

弘前大学 大熊 洋揮 先生より収支等の報告がなされ承認された。

10. 第6回スパズム・シンポジウム優秀論文賞について（山口大学 白尾 敏之 先生）

第6回優秀論文賞の候補論文、選考委員、受賞論文の報告が行われた。臨床研究部門は、武藤 達士 先生（東北大学加齢医学研究所）、基礎研究部門は吉川 雄一郎 先生（埼玉医科大学国際医療センター）に決定した。

11. 将来構想委員会メンバーの交代について

会則第7条に基づき、2015年度メンバーが以下5名で決定した。

- ・金丸 憲司 先生（鈴鹿回生病院） 前期会長
- ・糟谷 英俊 先生（東京女子医科大学東医療センター） 今期会長
- ・森 健太郎 先生（防衛医科大学校） 次期会長
- ・伊達 勲 先生（岡山大学） 世話人会選出メンバー
- ・鈴木 倫保 先生（山口大学） 事務局代表

12. COI指針・細則改訂について

スパズム・シンポジウム COI 委員会委員長の岡山大学 伊達 勲 先生よりご説明された。

日本脳神経外科学会の方針に合わせるようにとの指示に従い、COI指針・細則の改訂を実施。大きな変更点は2点で、3年間のCOIを公表することと、所属が寄付講座などの場合は、その寄付講座の所属を必ず公表すること。

他のCOI委員（大須賀 浩二 先生、糟谷 英俊 先生）に確認後、世話人へメールでの共有を行い、最終決定した。今回の世話人会の日付を改定日とすることになった。

13. Vasospasm2015 進捗状況

組織委員会会長の九州大学 名誉教授 佐々木 富男 先生より進捗報告がなされた。現時点で資金面がまだまだ不足しているため、引き続きの展示・広告協賛の声掛け、並びに各々関係のある医療法人への寄付のお願いを協力いただきたいことと、またプロシーディングについても現在検討中であることをお話された。